

1

プロローグ 5

川井（梨紗子・友香子）姉妹 7

川井梨紗子 12

世界選手権の厳しい洗礼 15

川井友香子 18

オリンピック・リオデジャネイロ大会への挑戦 20

友香子の復帰 25

新たな決意 27

オリンピック予選の大きな壁 31

行動で励まし合った姉妹 34

2

須崎優衣・入江ゆき 39

須崎優衣 41

憧れは吉田沙保里選手 44

エリートアカデミー 45

3

入江ゆき 48

ライバル対決 49

須崎 vs 入江のライバル対決①〜2018年プレーオフ 53

須崎 vs 入江のライバル対決②〜2019年全日本選抜選手権 60

世界選手権 64

皆川博恵 67

父と兄の背中を見て 70

絶対女王浜口京子 74

公私ともに新たな一歩へ 77

乗り越えなければならぬ相手 81

好調からの転落 85

新たな目標に向かって 90

4

伊調馨 97

活躍のはじまり 100

プロローグ

昔からレスリングは日本のお家芸と言われていました。

例えば1964年のオリンピック・東京大会では5つの金メダルを、直近のオリンピック・リオデジャネイロ大会では4つの金メダルを取っています。東京とリオデジャネイロの違いは前者が全て男子選手だったのに対して、後者は全て女子選手が取ったということです。

女子レスリングの歴史は浅く、世界選手権がスタートしたのは1987年のこと。1989年の第2回大会から日本は総得点数で1位に輝くなど当初から強豪国として知られていました。

日本国内で人気爆発のきっかけをつくったのは現在総合格闘技で活躍中の山本美憂選手でした。1991年、17歳ではじめて出場した世界選手権

5

オリンピック伊調（千春・馨）姉妹の挑戦	102
変化と発見	108
オリンピック・ロンドン大会	113
レスリングを極めるために	115
オリンピック・リオデジャネイロ大会	119
イラン女子レスリングのコーチ	122
さらなる高みを目指して	125
土性沙羅	129
毎日こつこつ	132
目標はオリンピック	136
オリンピックと世界選手権	141
手術	143
武器はパワーアップしたフィジカル	146
エピソード	149

で史上最年少で優勝^{ゆうしょう}。女子レスリング^{そんざい}の存在を世に知らしめたのです。

1997年には「気合だあ」という掛け声で有名なプロレスラー・アニマル浜口さんの愛娘・浜口京子選手^{はまぐちきょうこ}が他国の選手をパワーで圧倒する迫力の試合運びで世界選手権^{せんしゅけん}75kg級を制してセンセーショナルな話題を呼びました。女子レスリングがオリンピック種目になったのは2004年のオリンピック・アテネ大会からです。オリンピックでは2人の選手が日本の女子を引っ張りました。吉田沙保里選手^{よしださおり}と伊調馨選手^{いちようかおり}です。

吉田選手は弾丸^{だんがん}タックルを代名詞に119連勝をマークするなど、2016年のオリンピック・リオデジャネイロ大会までに金3つ、銀1つという活躍^{かつやく}を見せました。一方、伊調選手はリオデジャネイロ大会までに女子の個人競技としては史上最多の4つの金メダルを獲得^{かくとく}。ひたむきにレスリング道を追求する姿勢は大きな共感を呼びました。



川井

(梨紗子・友香子)

姉妹